



130年の
歴史とともに
さらなる未来へ

開村130年・市制施行60年記念誌
北海道深川市

開村 130 年・市制施行 60 年を迎えて



深川市長 山下 貴史

本年、私たちのまち深川市は、開村130年・市制施行60年を迎えました。

明治25年2月4日、北海道庁令によって「石狩国兩竜郡深川村」が設置されて以来、石狩川と各支流がつくりあげたこの肥沃な大地で先人の英知とたゆみない努力により、農業を基幹産業に、商工業の発展、福祉の向上、教育文化の振興と共に、130年の歴史を積み重ねてきました。

今日に至るまで、郷土を愛しこの美しい田園都市深川を築いてこられた市民の皆さま、市政運営にご協力いただきました関係者の皆さま、そして深川市の発展にご尽力を賜りましたすべての皆さま方に、心から感謝とお礼を申し上げます。

近年、本市を取り巻く社会情勢は目まぐるしく変化し、全国的に加速している人口減少と少子高齢化、地球規模の温暖化と災害の激甚化、デジタル技術の急速な普及や国際化の進展、さらには新型コロナウイルス感染症による景気の低迷や長期化するウクライナ侵攻と急速に進んだ円安による物価の高騰など、私たちはさまざまな課題に直面しています。

このような課題を踏まえ、人口減少に負けないまちづくりを推進するため、本年度スタートした第六次深川市総合計画に掲げる目指す都市像「豊かな自然と暮らしが調和した 田園都市 ふかがわ」の実現に向けて、誰もがお互いを認め合い、活躍する心豊かな共生社会の形成と、市民が心身ともに健康で、安心・安全な暮らしを享受できるようなまちづくりに今後とも全力で取り組んでまいります。

開村130年・市制施行60年を契機に、市民の皆さんとともに深川への誇りや愛着を深め、さらなる未来に向かって、各種施策を推進してまいりますので、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後に、これまで深川市の発展にご尽力賜りましたすべての皆さまに重ねて感謝を申し上げますとともに、本市の発展と皆さまの益々のご健勝をご祈念いたしまして、挨拶といたします。

深川のはじまり

深川が誕生したのは明治25年。北海道庁の告示で「石狩国雨竜郡深川村」が設置されたことに始まります。当時の「深川村」の区域は、現在の音江地区を除く深川市のほぼ全域と妹背牛、秩父別、幌加内の各町を含み、雨竜川左岸一帯にわたっていました。その後、開拓が進むとともに人口も増加し、分村に分村を重ねて6村が誕生。それぞれ発展を続けました。

昭和38年には、再度隣接する深川町、一已村、納内村、音江村の4町村が合併して深川市が誕生。さらに、昭和45年には多度志町と合併し、現在の深川市が形成されました。

深川の発展の始まりは、大きく次の3点に分けることができます。

●交通の要衝としての発展

現在の深川市が位置している一帯を、昔は雨竜原野といいました。この雨竜原野開拓の始まりが、上川道路(現在の国道12号)の開通です。この道路の開通により、明治22年、音江法華に官設駅舎が設置され、これを機に運送業や飲食店が開業。旅客を相手にした旅館や商家が軒を連ね、駅舎を中心に交通の要衝として発展しました。

●華族組合農場の開墾

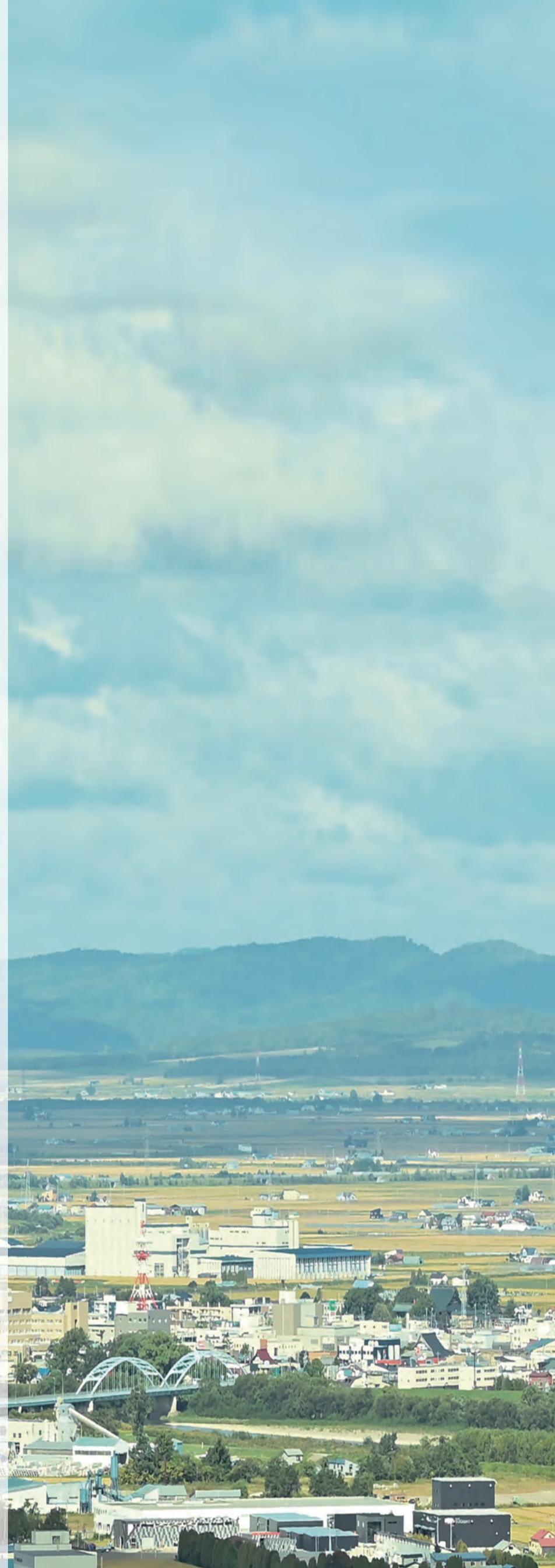
道路の整備が進み、雨竜原野が広く知られるようになった明治23年に、華族組合農場の開墾が始まりました。三条実美公爵を中心とした華族たちの共同出資により、5万ヘクタールもの土地を、米国式の大規模農場にしようとの試みでした。しかし、計画は途中で断念され、明治26年には、それまでに開墾した土地を、それぞれの出資額に応じて分配し、未墾地を政府に返還しました。

その後、独立農地として菊亭脩季侯爵が深川西部のメム地区を中心とした開拓に力を尽くしました。

●屯田兵の入植と開拓

明治7年に北海道の警備と開拓を進めるため、屯田憲兵例則が制定されました。

政府に返還されたままの未墾地など、深川の東部・北部に屯田兵が入植したのは、明治28・29年のことです。全国に募集をかけ24道府県から集まった600戸の屯田兵によって、一已・納内地区の開拓が進みました。また、多度志地区は明治29年、石橋末吉氏が445ヘクタールの土地を取得し農場を設立しました。



深川市政 10年の軌跡

平成25年

2013

- 3月19日 北空知圏学校給食組合設立
- 4月 1日 深川地区更生保護サポートセンター開設
- 4月 1日 中・北空知エネクリーン（ごみ焼却施設）稼働開始
- 7月 8日 深川市土地開発公社解散
- 8月22日 深川市特別栄誉賞創設（受賞者：H25.9.25 三浦雄一郎氏 H26.4.13 竹内智香氏）
- 12月 1日 蓬萊団地完成・供用開始
- 12月21日 アグリ工房まあぶ外観・内装大規模改修リニューアルオープン

▼三浦雄一郎氏
深川市特別栄誉賞受賞



▼竹内智香氏
深川市特別栄誉賞受賞



▼蓬萊団地



平成26年

2014

- 2月19日 クラーク記念国際高等学校卒業生竹内智香さん
ソチ五輪スノーボード女子パラレル大回転で銀メダル獲得
- 3月31日 戸籍検索発行システム電算化稼働開始
- 4月 1日 深川中学校と音江中学校が統合
- 4月 1日 一已中学校と納内中学校と多度志中学校が統合
- 4月 6日 道の駅「ライスランドふかがわ」駐車場・販売スペース拡張リニューアルオープン
- 4月 町内会街路灯 LED 化事業開始
- 7月25日 地域資源活用施設「アップルランド山の駅おとえ」供用開始
- 8月 1日 三和コミュニティセンターオープン
- 8月 1日 中学3年生までの子ども医療費自己負担分を無料化

- 市立病院経営健全化
資金不足比率が経営健全化基準の20%を下回り
計画を2年前倒しで達成（平成25年度決算）

▼アップルランド山の駅おとえオープンセレモニー



平成27年

2015

- 3月25日 消防救急デジタル無線運用開始
- 4月 1日 固定資産税および軽自動車税の税率を標準税率に改定
- 4月 6日 北空知圏学校給食センター「きたそランチ」給食提供開始
- 5月16日 ふかがわシードル販売開始
- 9月13日 深川新そばフェスタ開始
- 9月14日 除雪サービスセンター開設
- 10月27日 「人口ビジョン」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定

▼きたそランチ



▼ふかがわシードル



▼深川新そばフェスタ



平成28年

2016

- 4月 1日 北空知地域医療介護確保推進協議会設置
- 7月 1日 北空知地域医療介護連携支援センター開設（深川市立病院内）
- 7月 広域小麦・大豆乾燥調製貯蔵施設稼働開始（JAきたそらち）
- 8月17日 台風（7号・11号・9号）通過などによる豪雨
- ～23日 石狩川・雨竜川などの氾濫などにより、道路、河川、農地が被災（激甚災害指定）
- 11月 1日 移住定住サポートセンター開設
- 12月31日 深川市地方卸売市場廃止

地方公共団体の財政の健全化に関する法律制定後初の連結実質赤字額を解消（平成27年度決算）

▼広域小麦・大豆乾燥調整貯蔵施設



平成29年

2017

- 1月 6日 株式会社深川未来ファーム設立
- 4月 1日 稲穂団地完成・供用開始
- 4月 3日 無電柱化事業開始（R2.3 蓬萊通線完了）
- 4月 深川産米海外への輸出開始
- 5月 1日 陸上競技場トラック全面改修リニューアルオープン

▼陸上競技場



- 1月21日 深川駅エレベーター等整備（バリアフリー化）
- 3月 1日 北空知定住自立圏構想中心市宣言（H30.6.28 北空知定住自立圏形成協定締結）
- 4月 1日 市内路線バス「循環線」の試験運行開始（H31.4.1 本格運行開始）
- 4月 1日 学びと集いの郷音江広里交流館「エフパシオ」オープン
- 4月 1日 株式会社深川振興公社深川自動車学校開校
- 4月 2日 合同墓「やすらぎの丘」受付開始（納骨は5月から）
- 4月 6日 深川中学校新校舎移転・供用開始
- 7月 2日 温帯低気圧及び北海道付近に停滞した前線による豪雨
～5日 石狩川・雨竜川の氾濫などにより、道路、河川、農地が被災（激甚災害指定）
- 7月16日 交通事故死ゼロ1000日達成
- 9月 6日 「北海道胆振東部地震」発生 北海道全域がブラックアウト

▼深川駅エレベーター完成式典



▼深川中学校新校舎



令和元年(平成31年)

- 4月 1日 妊娠・出産応援交付金事業「コウノトリ応援プラン」開始
- 4月 1日 有害鳥獣処理施設供用開始
- 4月 1日 北空知葬斎組合を解散し、北空知衛生センター組合へ統合
- 4月 1日 深川中学校内に深川中学校通級指導教室を開設
- 5月 1日 明仁天皇退位 新元号「令和」
- 6月 3日 精米施設稼働開始（JA きたそらち）
- 11月13日 地域資源活用農畜産物処理加工施設完成

▼有害鳥獣処理施設



▼JA きたそらち精米施設



▼地域資源活用農畜産物処理加工施設



令和2年

2020

- 1月15日 新型コロナウイルス感染症国内感染者初確認
- 4月1日 子育て支援センターを併設した公私連携型保育所新中央保育園開園
- 4月1日 学びと集いの郷音江広里交流館「エフパシオ」トレーニング室オープン
- 5月1日 市民球場スコアボード、内野グラウンド全面改修リニューアルオープン
- 5月9日 ふかがわポーク加工品市内での製造・販売開始

▼子育て支援センターあみあみ



▼エフパシオトレーニング室



▼ふかがわポーク



令和3年

2021

- 2月15日 高機能消防指令センター開設運用開始
- 3月15日 新型コロナワクチン接種開始
- 5月1日 市民テニスコート人工芝全面改修リニューアルオープン
- 7月29日 企業版ふるさと納税開始
- 7月 桜山パワーアップロード大規模改修工事完了（3カ年事業）
- 10月1日 深川市新庁舎建設工事着手
- 10月4日 デマンド交通「納内経由菊丘線」実証実験開始
- 11月22日 「ゆめぴりかコンテスト2021」においてJAきたそらちが最高金賞受賞

▼高機能消防指令センター



令和4年

2022

- 1月1日 あけぼの団地完成・供用開始
- 1月7日 市立高等看護学院の新校舎移転・供用開始
- 3月17日 第六次深川市総合計画を策定
- 4月 深川駅周辺複合施設整備検討開始
- 4月 国営かんがい排水事業神竜2期地区事業着手
- 7月30日 ふかがわ夏まつり花火大会3年ぶりの開催（無観客）
- 8月30日 JR留萌本線沿線自治体会議 段階的廃止案に合意
- 10月21日 開村130年・市制施工60年記念式典開催

▼花火大会



▼新高等看護学院



この事業は「サマージャンボ宝くじ」の収益金を活用して実施しています



深川市開村130年・市制施行60年記念誌
令和4年10月
発行 深川市